

第18回有機デバイス・物性研究会

開催日時	2023年10月5日 (13:00) ~ 10月7日 (14:15)
開催場所	広島大学東広島キャンパス ミライクリエ2階第会議室・大学会館大会議室
参加者	74名(内応用物理会員 42名)
実施組織	有機デバイス・物性SC
開催目的	有機半導体研究は、「有機半導体合成」「デバイス応用」「基礎物性評価」など研究対象が多岐に渡り、研究を深めるにあたっては相互理解が不可欠な分野である。本研究会では、有機半導体研究に従事する大学院生を対象とし、有機半導体研究における各分野間の理解を深め、学生間のネットワーク形成をはかることを目的とした。
開催内容	本研究会では、学生による口頭発表・ポスター発表および、「有機半導体合成」「デバイス応用」「基礎物性評価」の各分野から1名ずつ計3名の先生を招き、招待講演を行うことで、各分野の理解を深めた。また、10月5日には懇親会を行い、学生間のコミュニケーションの活発化をはかった。
開催結果(成果)	本研究会では計21研究室から計74名(うち応用物理学会会員42名)の学生に参加があった。学生による15件の口頭発表および41件のポスター発表を行い、学生同士で議論を行うことで、有機半導体研究にかかわる理解を深めた。また、参加者から好評であった招待講演では、学生からの質問が絶えず、活発な議論がなされた。学生同士の交流・議論を通して、当分野の相互理解およびネットワーク形成という本研究会の開催目的も大いに達成することが出来た。

